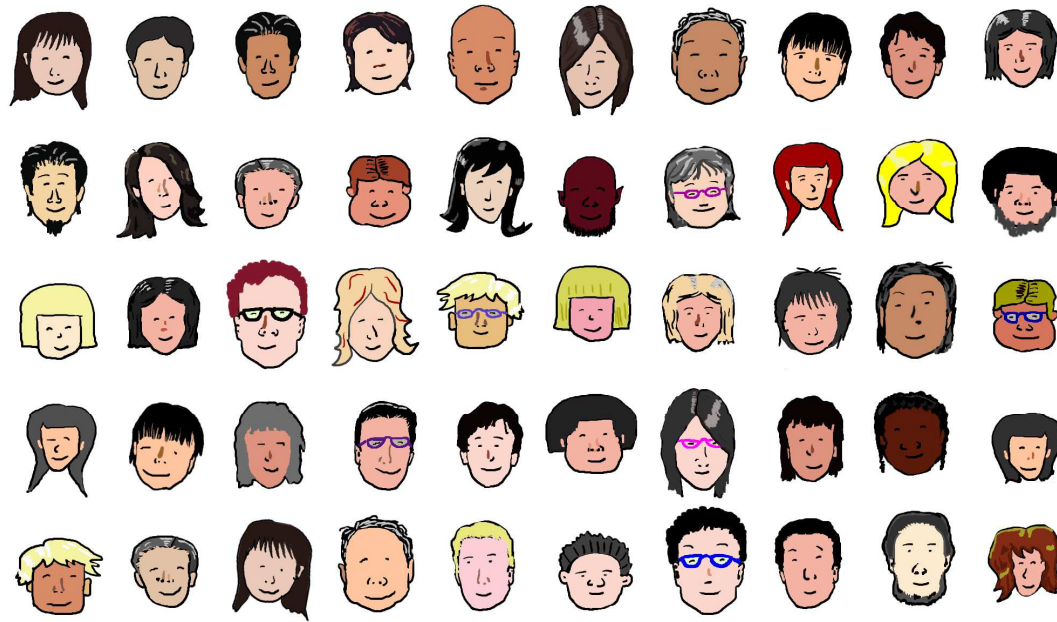
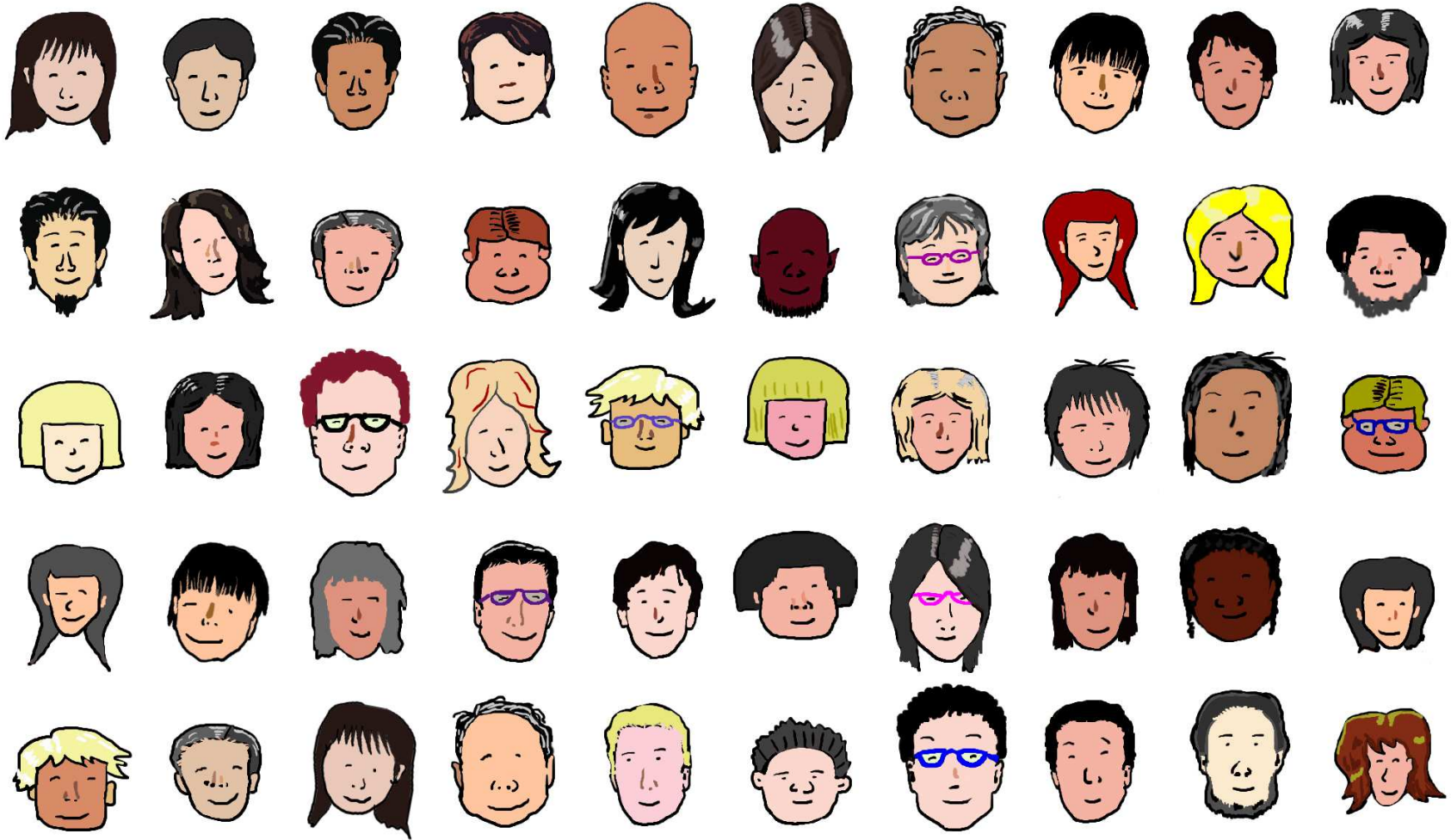


村の少数派

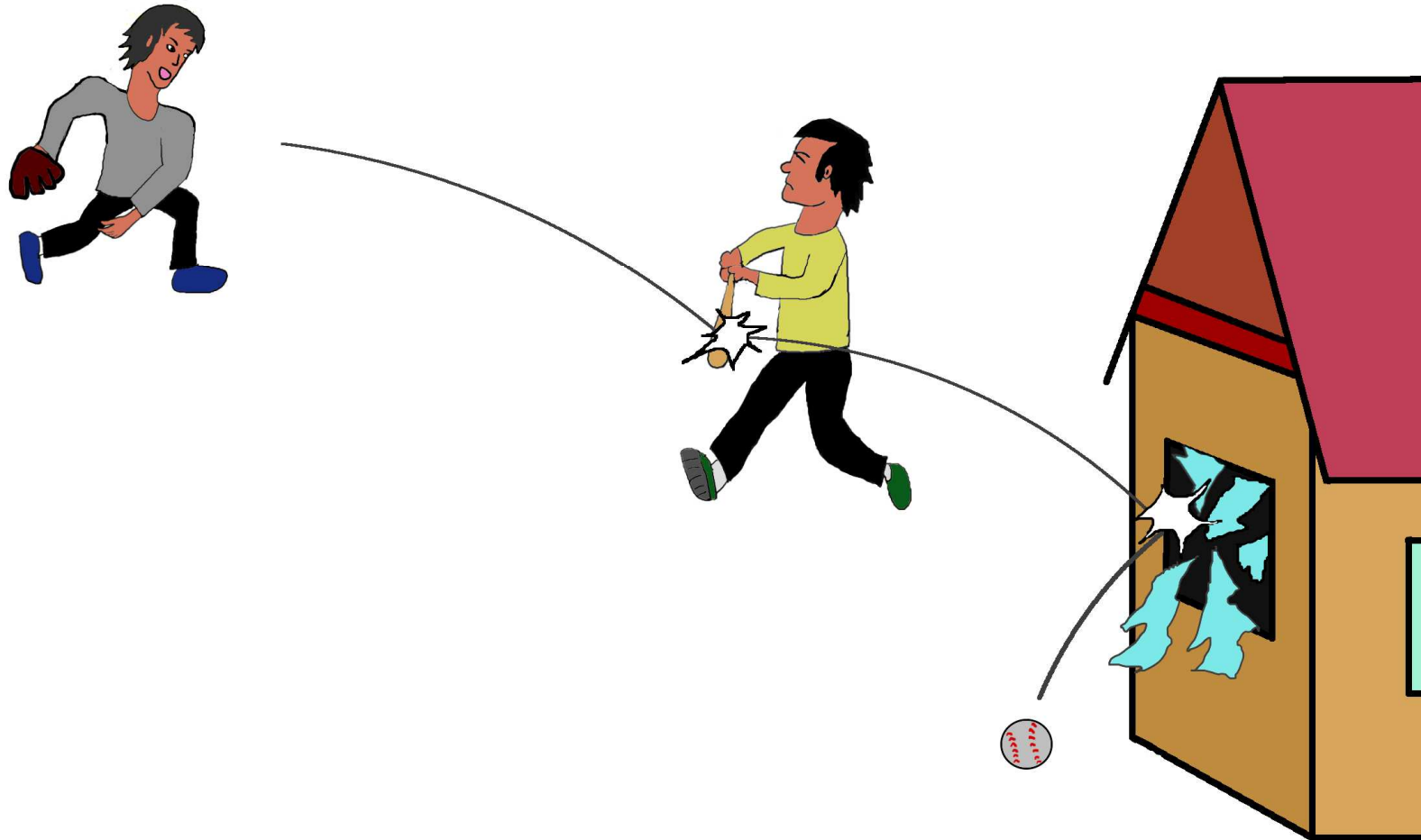


東郷 潤

あるところに、なんでも民主的に多数決で決定する村がありました。村民の数は全部で50人です。

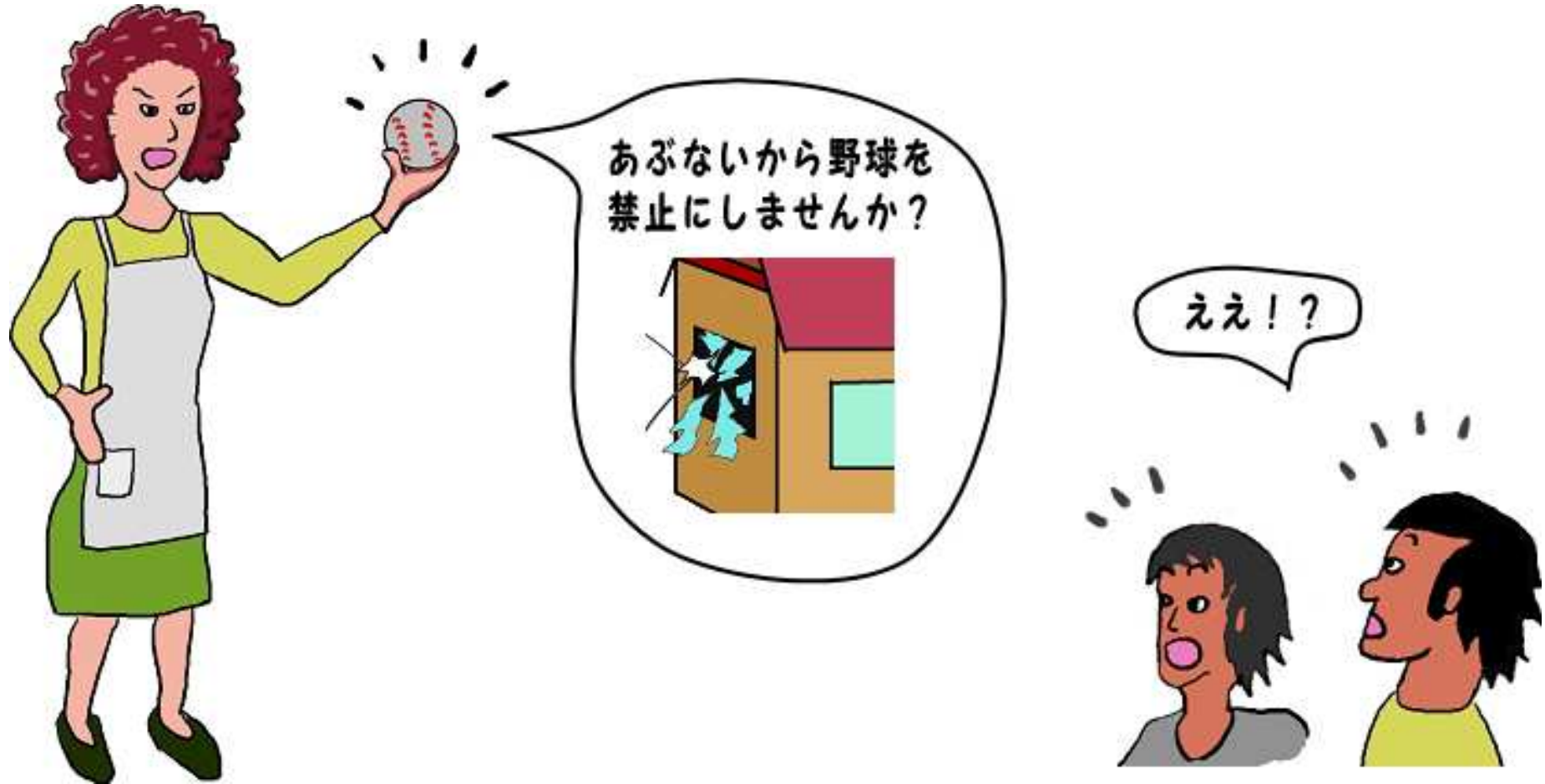


ある日、村人たちの一部が、野球をして遊んでいました。野球好きの村人の数は10人です。



あれ？ ガラスが割れちゃいましたね。

村民集会が開かれました。そこで、ガラスを割られた家の人が提案しました¹。

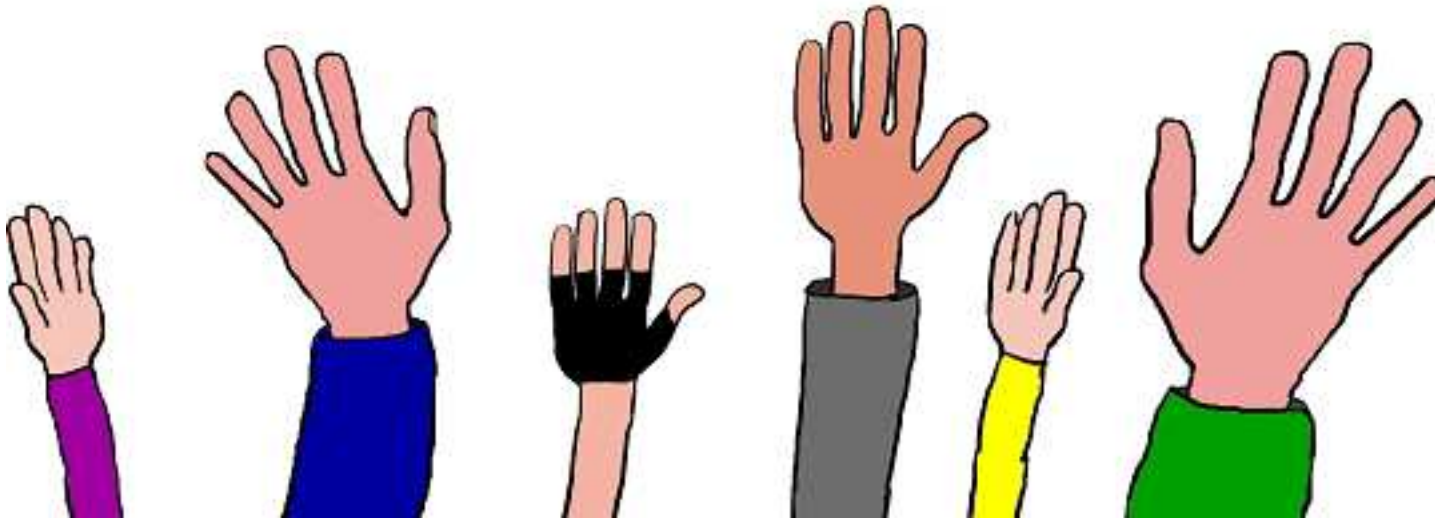


野球好きの10人は、真っ青になりました。彼らはもちろん反対しました。

¹ [注] この絵本で野球の是非を主張するものではありません。

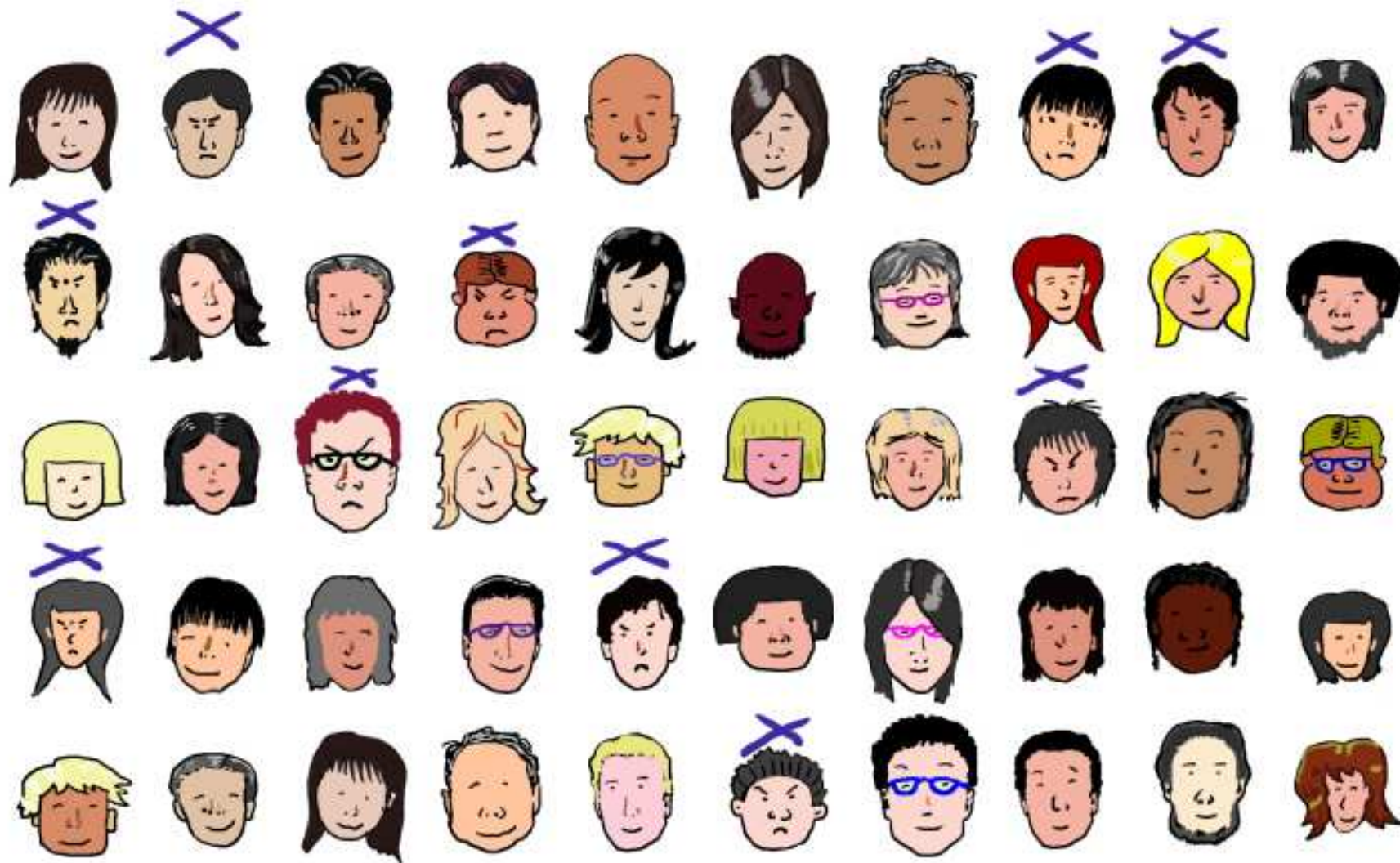
そこで、民主的に多数決で決めることとなりました。

どうせ僕は野球しないし、
禁止にしておくか



40対10で野球は禁止となりました。

10人の村人が不満そうです。野球を禁止にされた人たちです。



さて村には、飲むと気持ちよくなる飲み物があります。 村人の20人が大好きでした。



ある日、その飲み物を飲んだ一人があばれました。



村民集会が開かれました。そこで、一人が提案しました²。



その飲み物が好きな人たちは、真っ青になりました。彼らはもちろん反対しました。

² [注] この絵本で、飲酒もしくは禁酒の是非を主張するものではありません。

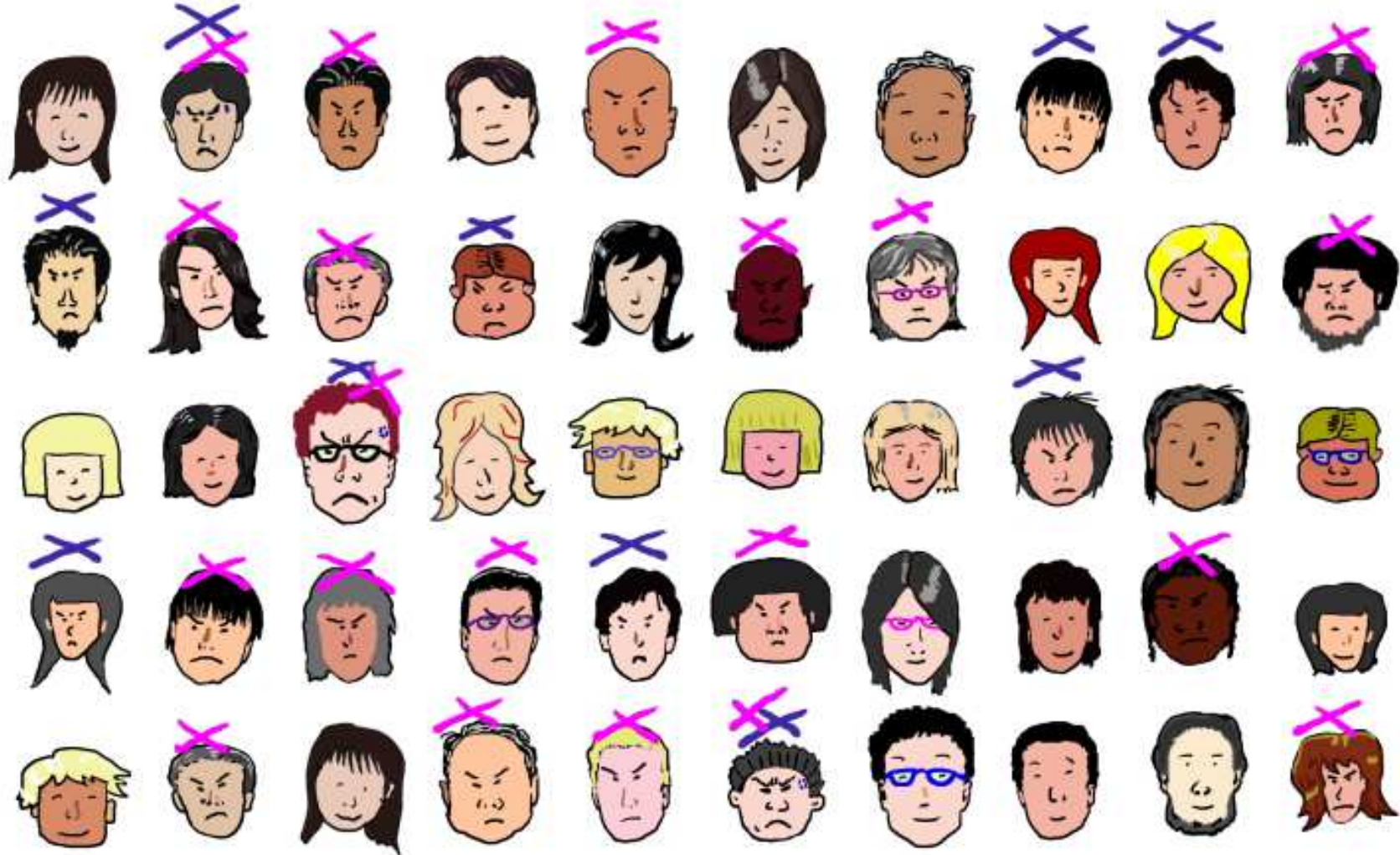
そこで、民主的に多数決で決めることとなりました。

どうせ私は飲まないし、
禁止にしましょ！



30対20で、この飲み物は禁止となりました。

一部の村人が不満そうです。それは野球と飲み物を禁止された人たちです。



さて村には、耳が長い動物を好んで食べる人たちが10人いました。



「可愛い動物を食べるなんてひどい！」そう思った別の村人が、村民集会でその動物を食べることを禁止にしようと提案しました³。

10人はもちろん反対です。そこで、民主的に多数決で決めることとなりました。

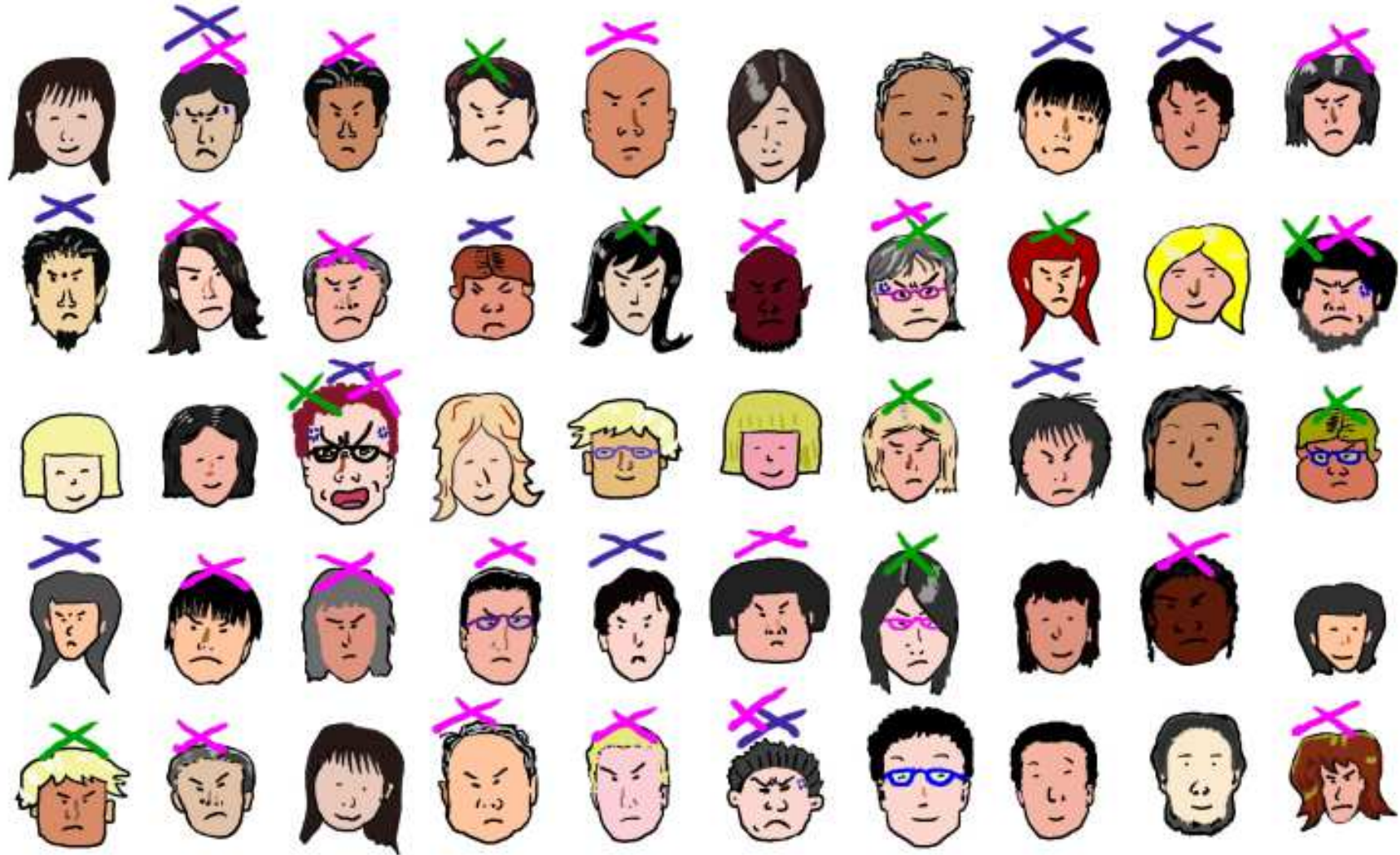


どうせ僕は食べないし、
禁止にしておくか

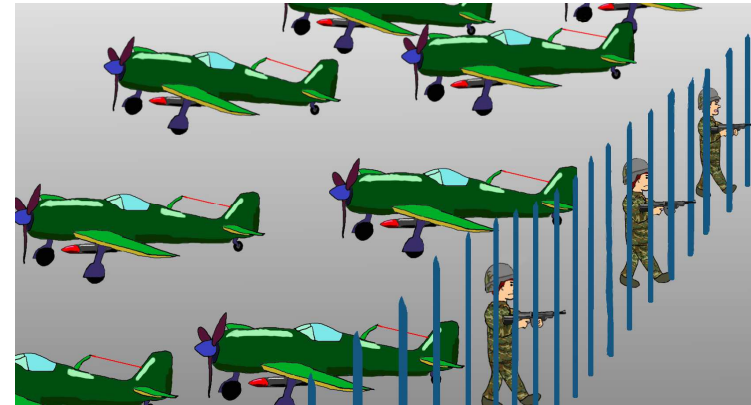
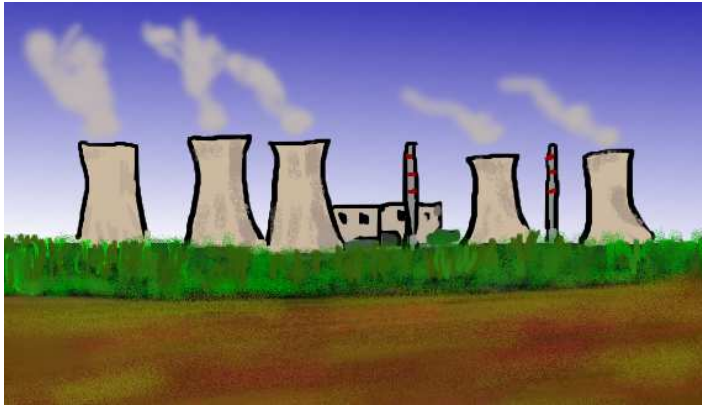
40対10で、その動物を食べることは禁止となりました。

³ [注] この絵本で、異なる食文化や菜食主義や肉食の是非を主張するものではありません。

多くの村人は不満そうです。それは、野球と飲み物と食の一部を禁止された人たちです。



さて村で、新しく発電所と飛行場施設をつくることになりました⁴。



でも問題がありました。誰も自分の家の近くには、施設を置きたくなかったのです。そこで、どの場所に建てるか民主的に多数決で決めることとなりました。

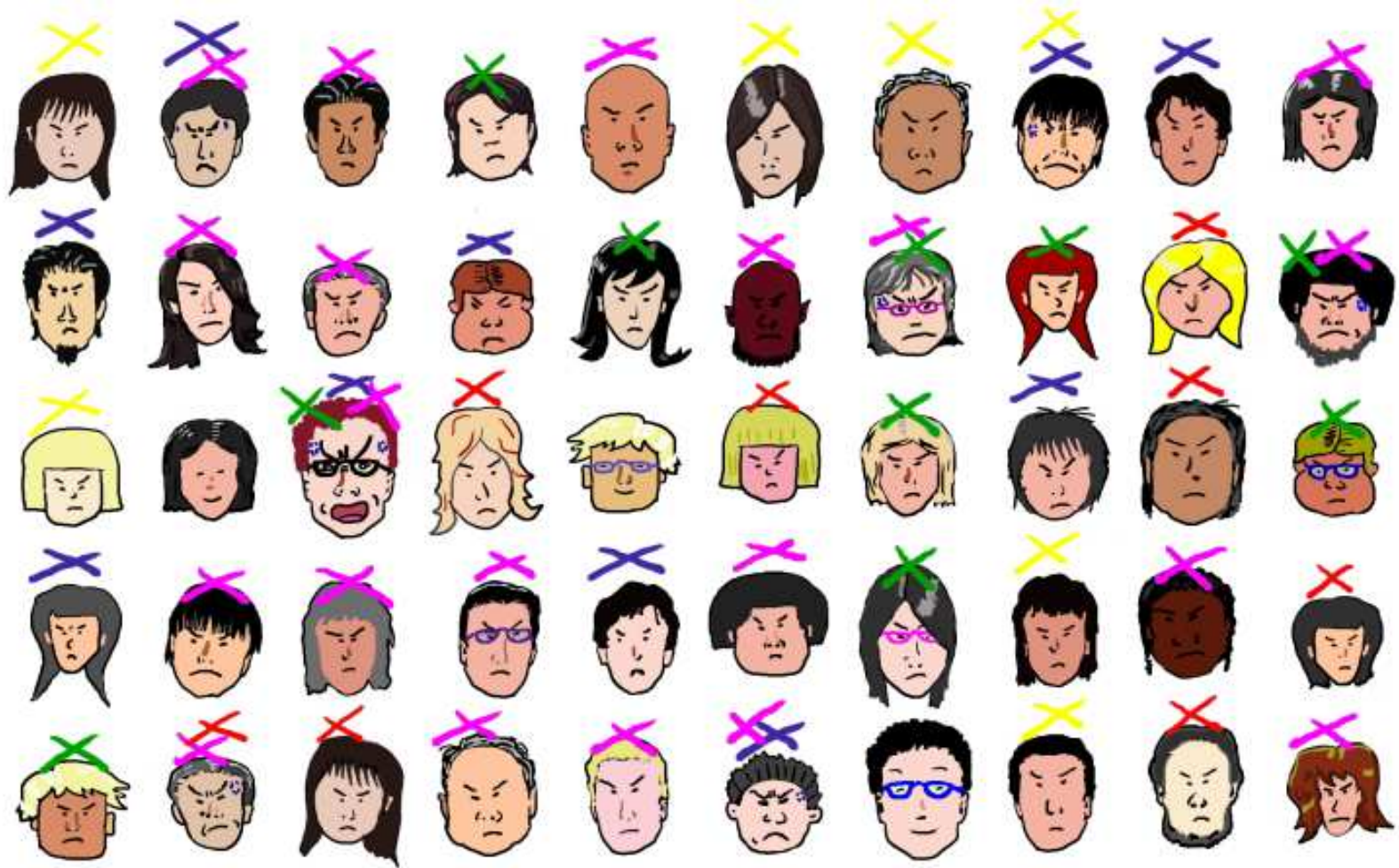


僕の家の近くに建てるのは絶対反対。
そうじゃなければ、OKだよ

多数決の結果、それぞれ7人と8人の村人しか住んでいない地域に建設することになりました。

⁴ [注] この絵本で、発電所（原子力発電所も）や飛行場（軍事基地も）の是非を主張するものではありません。

ほとんどの村人が不満そうです。それは、野球と飲み物と食の一部を禁止され、家の近くに発電所か飛行場を作られた人たちです。



さて村には、同性が好きだという人が5人いました。



「同性が好きだなんて、不道德だ」そう思った別の村人が、村民集
会で、同性愛の禁止を提案しました⁵。

5人はもちろん反対です。そこで、民主的に多数決で決めることとなりました。

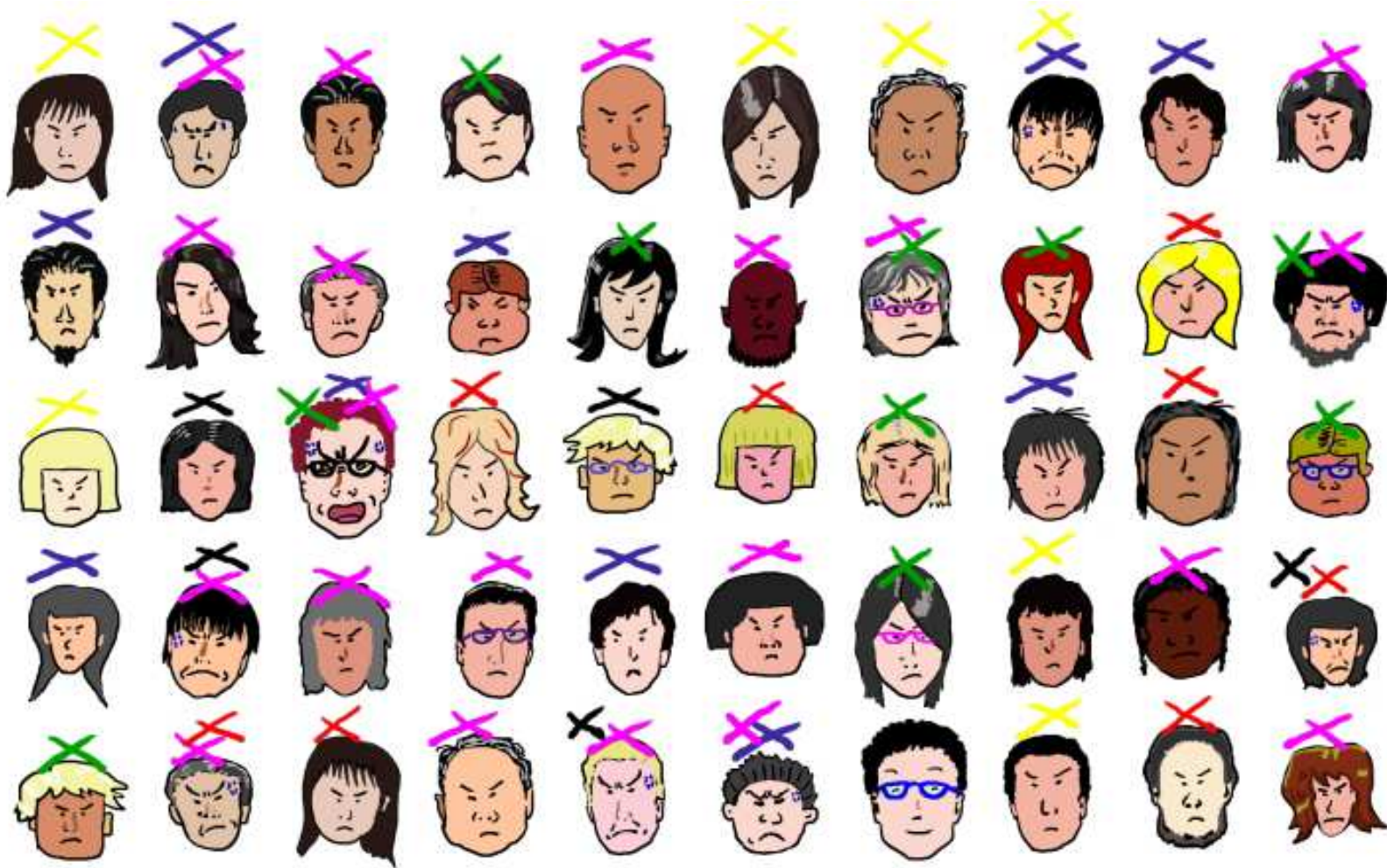


どうせ俺は同性に興味は無いし、
禁止にしておくか

4 5対5で、同性愛は禁止となりました。

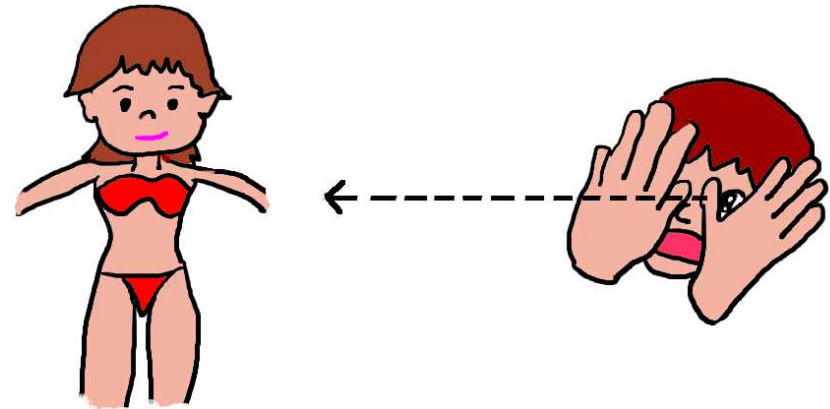
⁵ [注] この絵本で、同性愛の是非を主張するものではありません。

村人は全員、不満そうです。それは、野球と飲み物と食の一部を禁止され、家の近くに発電所か飛行場を作られ、同性愛を禁止された人たちです。



さて村には、子供のHな写真や絵が好きな人が5人いました。

「子供のHな写真や絵を好きだなんて、不道德だよ」
そう思った別の村人が、村民集会で、子供のHな写真
や絵の禁止を提案しました⁶。



5人はもちろん反対です。そこで、民主的に多数決で決めることとなりました。

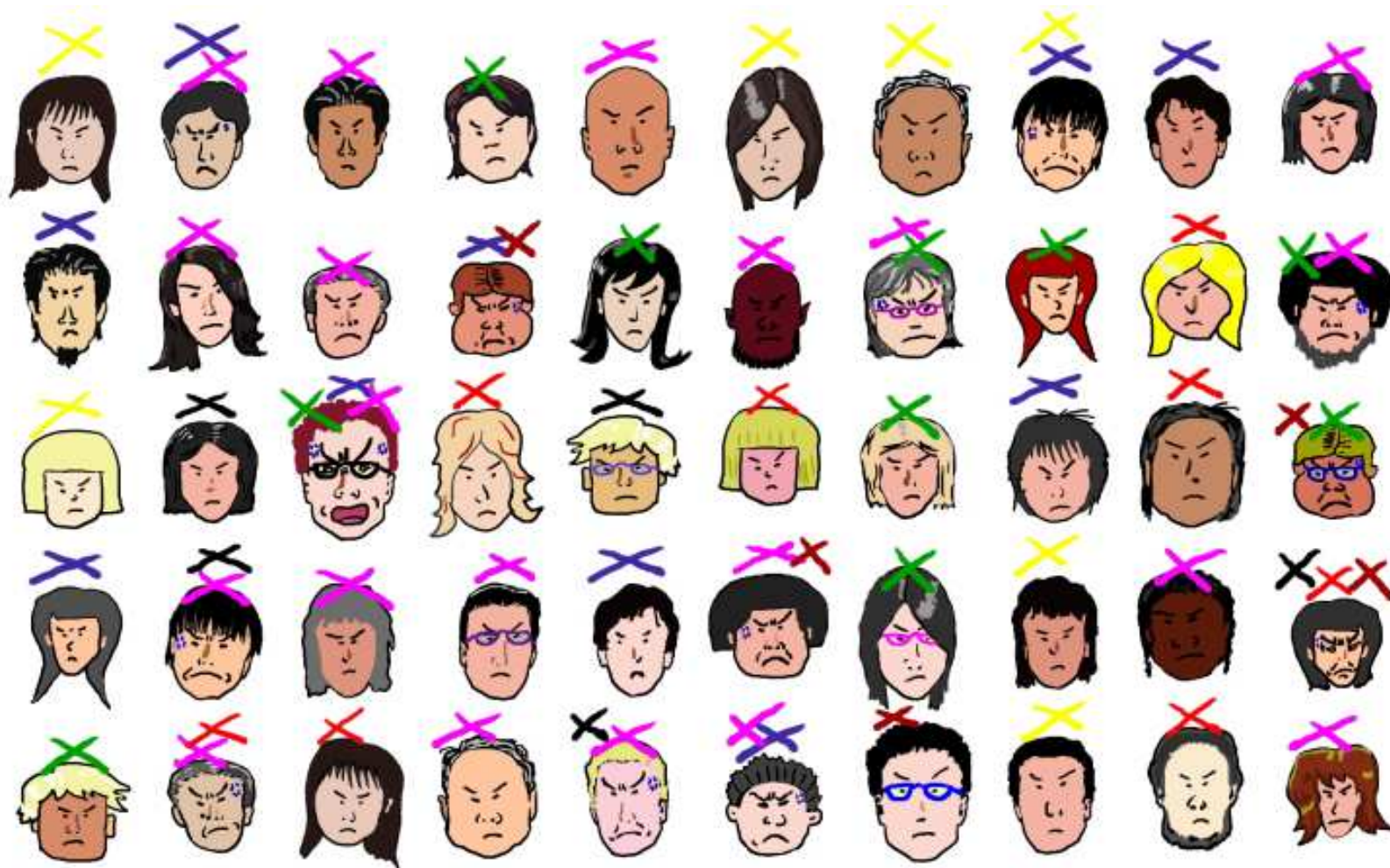


どうせ僕には興味ないし、
禁止にしておくか

4 5対5で、子供のHな写真や絵は禁止されました。

⁶ [注] この絵本で、児童ポルノの是非を主張するものではありません。

村人は全員、不満そうです。それは、野球と飲み物と食の一部を禁止され、家の近くに発電所か飛行場を作られ、同性愛と子供のHな写真を禁止された人たちです。



さて村には、火をつけて煙を吸うと気持ちがよくなる草があります。10人の村人が大好きでした。

「あれは、体に悪いに決まっているから、禁止しよう」そう思った別の村人が、村民集会で、草の禁止を提案しました⁷。「ええ？ この草はタバコよりも害はないよ。ガンにだって効くんだから」10人はもちろん反対です。そこで、民主的に多数決で決めることとなりました。

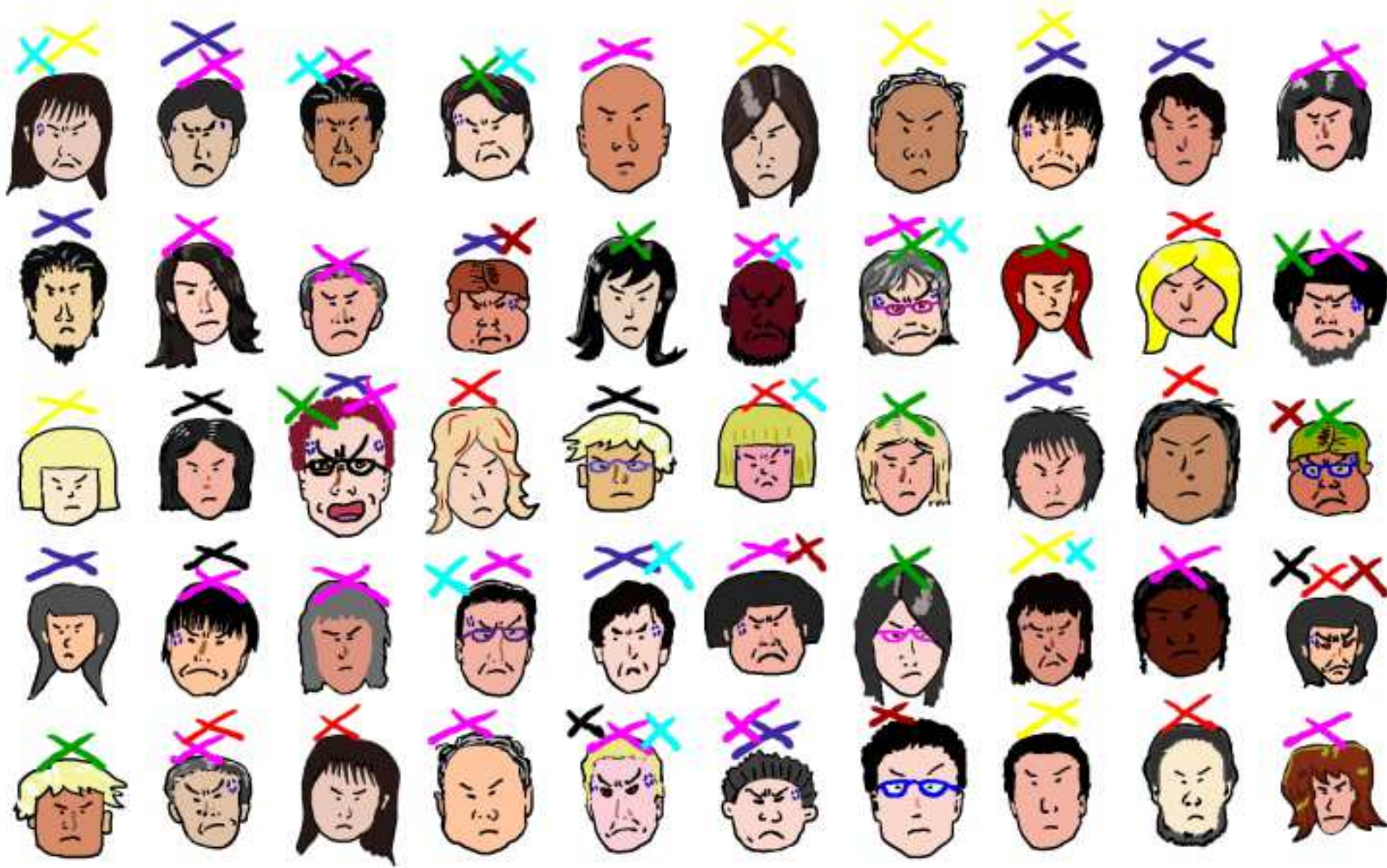


どうせ僕は吸わないし、禁止にしておくか

40対10で、草は禁止されました。

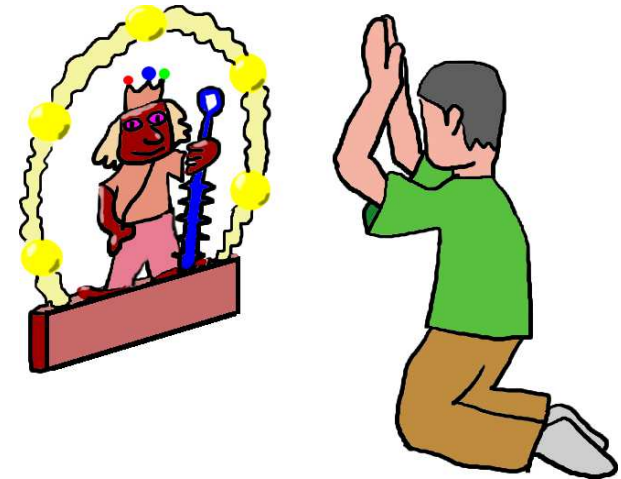
⁷ [注] この絵本で、ソフトドラッグ（マリファナ／大麻など）の是非を主張するものではありません。

村人は全員、不満そうです。それは、野球と飲み物と食の一部を禁止され、家の近くに発電所か飛行場を作られ、同性愛と子供のHな写真と草を禁止された人たちです。



さて、村には村の神様へ礼拝をしない人が20人いました。

「神様へ礼拝するのは正しいこと」そう思った別の村人が、村民集会で、礼拝を義務とすることを提案しました。20人はもちろん反対です⁸。そこで、民主的に多数決で決めることとなりました。

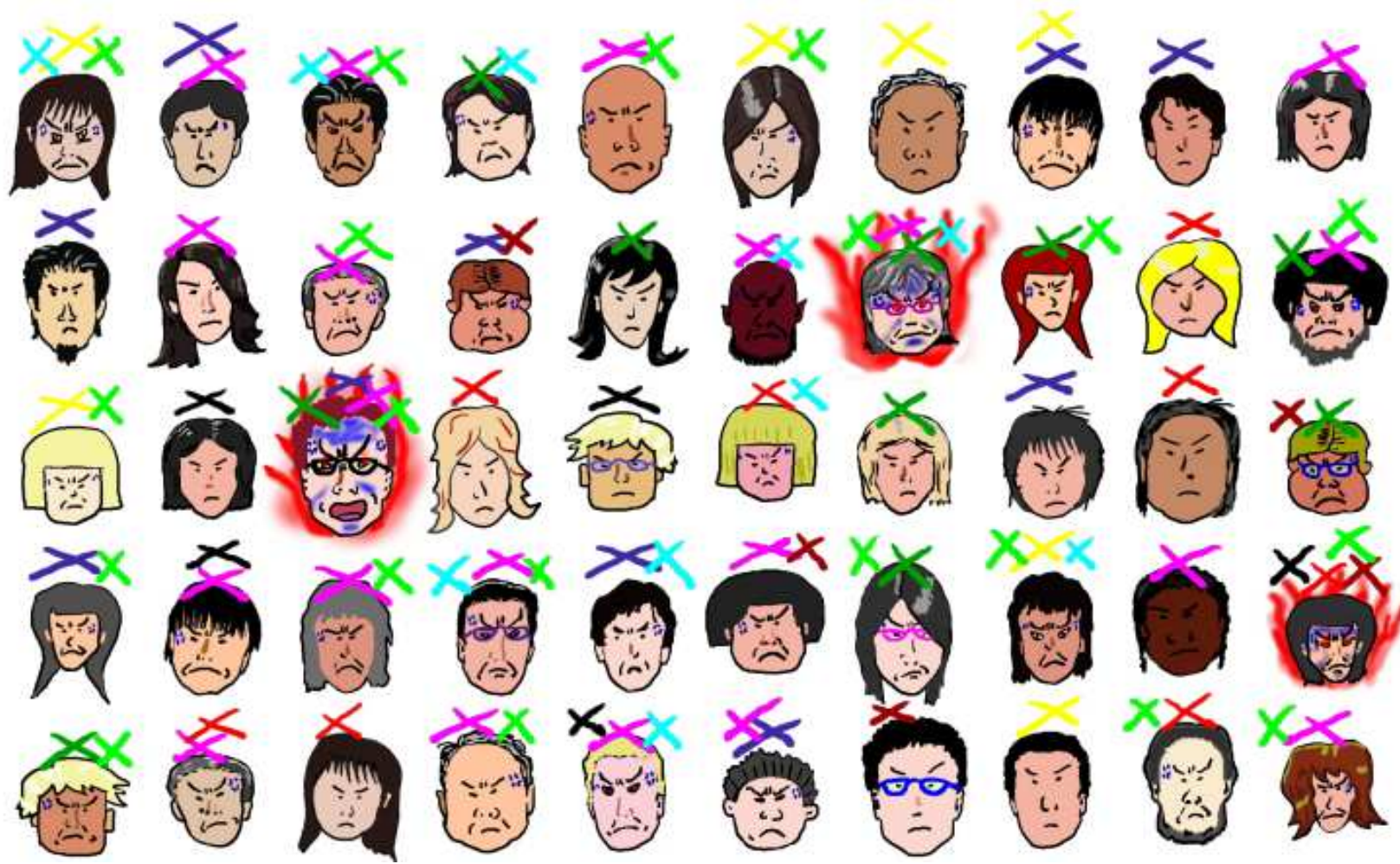


どうせ俺は礼拝しているし、義務付けるか

30対20で礼拝することが義務になりました。

⁸ この絵本で、信仰の自由（あるいは信仰の強制）の是非を主張するものではありません。

村人は全員、不満そうです。それは、野球と飲み物と食の一部を禁止され、家の近くに発電所か飛行場を作られ、同性愛と子供のHな写真と草を禁止され、礼拝を義務付けられた人たちです。



さて村には、売春でお金をもらっている人たちが5人いました。

「売春は悪」 そう思った別の村人が、村民集会で、
売春禁止を提案しました。5人はもちろん反対で
す。そこで、民主的に多数決で決めることとなりま
した⁹。

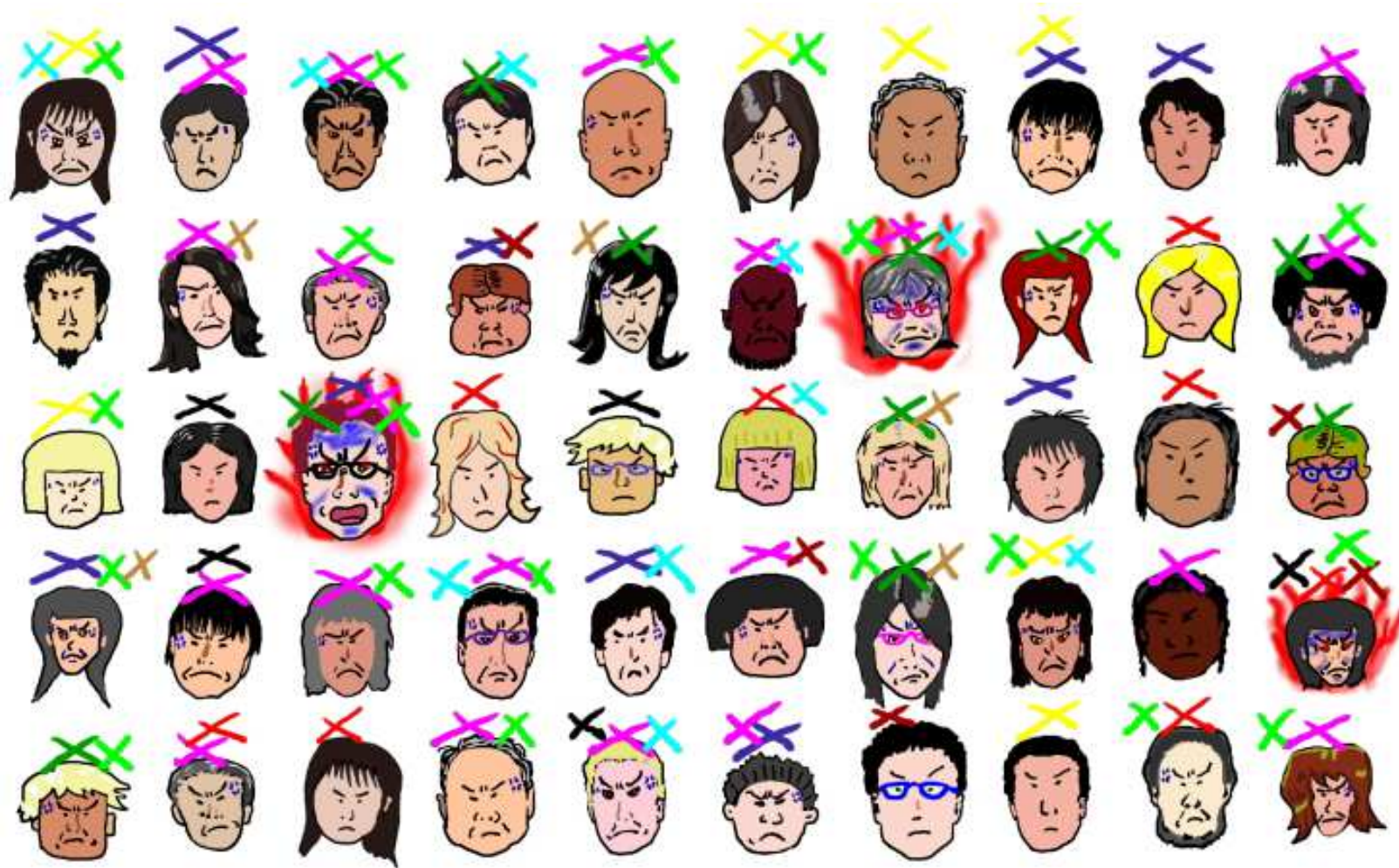


どうせ私は売春なんかしないから、
禁止にしましょう

4 5対5で売春が禁止となりました。

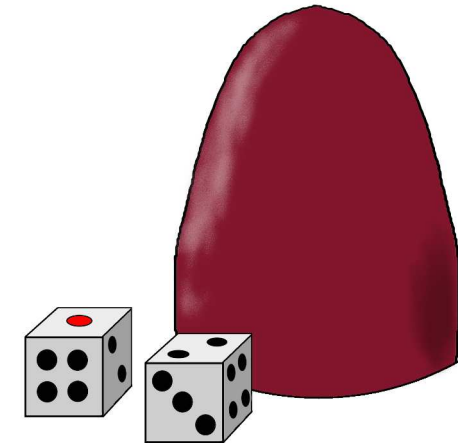
⁹ この絵本で、売春の是非を主張するものではありません。

村人は全員、不満そうです。それは、野球と飲み物と食の一部を禁止され、家の近くに発電所か飛行場を作られ、同性愛と子供のHな写真と草を禁止され、礼拝を義務付けら、売春を禁止された人たちです。



さて村にはギャンブル好きな人が15人いました。

「ギャンブルなんて良くないよ」 そう思った別の村人が、村民集会で、ギャンブル禁止を提案しました¹⁰。15人はもちろん反対です。そこで、民主的に多数決で決めることとなりました。



どうせ俺はギャンブルなんかしないから、禁止にしよう

35対15でギャンブルが禁止となりました。

¹⁰ この絵本で、ギャンブルの是非を主張するものではありません。

こうして多数決で規制が増え続けました。そして、そのたびに村人たちの顔は暗く険しくなっていきました。



誰もがみな、少数派なんですね

ご迷惑をおかけして、
すみません！

いえいえ。
お互い様ですから



あとがき ー絵本「村の少数派」

和の心。…そんなことを意識して、この絵本を書いてみました。

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることができます。

www.j15.org

©Jun Togo 2011